

魚島村誌 第2集(自然・歴史編) 目次

発刊にあたって

魚島村長 佐伯 真登

I 自然編	1
1 地質	2
1 概要	2
2 各島の地質と岩石	3
3 珍しい岩石	4
4 まとめ	4
2 生物	5
1 概況	5
2 魚島村の植生	5
○海浜植物	10
○関道神社の松並木・ナタオレノキ	11
○海藻	14
○魚島村と漁業(魚付林)	16
3 動物	18
○概観	18
○カワウソ	20
○海の動物	21
○昆虫類	26
II 歴史編	30
1 魚島のあけぼの	31
1 旧石器時代	31
○当時の瀬戸内海	31
○ナイフ型石器	34
2 縄文時代	36
○縄文章創期	36
○縄文早期・前期	37
○縄文中期	38
○縄文後期	40
○縄文晩期	42

3	弥生時代 -----	42
	○弥生前期 -----	43
	○弥生中期 -----	45
	○弥生後期 -----	54
4	古墳時代 -----	55
	○前期古墳 -----	55
	○中期古墳 -----	56
	○後期古墳 -----	56
	○鉄鍬について -----	67
	○大木遺跡の古代製塩遺跡 -----	68
2	水軍の世紀 -----	70
1	はじめに -----	70
2	古代の瀬戸内海 -----	70
3	警固衆沖島氏の活躍 -----	78
4	戦国の乱世と嶋氏の活躍 -----	90
5	水軍の滅亡と伊予八藩の成立 -----	99
3	近代社会と魚島 -----	109
1	明治時代 -----	109
2	大正時代 -----	120

Ⅲ 資 料 編 (自然・歴史関係) ----- 133

1	魚島・高井神島植物調査報告 -----	134
2	ナウマンゾウの絶滅 -----	140
3	古墳時代の遺跡 -----	141
4	古代製塩「藻塩焼く」 -----	145
5	瀬戸内海支配と瀬戸内海航路の成立 -----	146
6	篠塚伊賀守に関する参考記録 -----	147
7	村上信清の伝承 -----	155
8	御祈念的の書 -----	156
9	明治6年 地理図誌稿 -----	159

Ⅳ 昭 和 の 記 録 スクラップブックから ----- 160

おわりに ----- 編者 村上 和馬